



駒岡小学校だより

12月号

輝く子ども達と駒岡の変化

校長 松本 稔

月日の経つのは本当に早いもので、年末のご挨拶を申し上げる月になってしまいました。

今年も天候に気をもむことが多かった年でしたが、結果としては天候に恵まれ、各行事はほぼ予定通りに実施することができました。

11月の7日には三ツ沢陸上競技場で横浜市小学校体育大会（6年生）が行われました。大会4日目の磯子区、青葉区、泉区、鶴見区の6年生約7000人を代表して、駒岡小学校の上原瑞貴さんと梶原麻愛さんが開会式の司会の役目を大変立派に果たすことができました。

11月9日には3年生がサルビアホールで鶴見区音楽会、10日には都筑横浜国際プールで横浜市小学校球技大会（バスケットボールの部、5、6年生）、27日には本校が会場として5年生の区鶴見区球技大会が行われ、子ども達の輝く姿を見ることができました。

どの行事も駒岡小学校の代表として責任をもって参加し、代表としての自覚を行動に表すことができました。詳しい内容やその様子は次ページをご覧ください。



11月17日にはPTA主催の「駒岡フェスティバル」も好天に恵まれ、大盛況のもと無事に終了いたしました。PTAをはじめ駒っこクラブ（お父さんの会）、地域の方々には多くのご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。私も楽しい企画とおいしいものをたくさんいただきました。ありがとうございました。

現在、駒岡小学校の児童数745名、一般級21学級、個別支援級4学級の25学級の中規模の小学校となりつつあります。少子化の時代ではありますが、駒岡小学校の児童数は増加する傾向がここ数年続きます。

今年度末に6年生の3学級が卒業し、新年度には新1年生の4学級が入学いたします。来年度の学級数は1年生～4年生が4学級、5、6年生が3学級となり、一般級は22学級、個別支援級は5学級の予定です。

現在の試算では毎年1学級ずつ学級数が増加し、2021年度には全学年が4学級となり、児童数が800名近くになる予定です。

児童数が多くなり活気のある学校になることは素晴らしいのですが、教室の絶対数が足りず、新しく教室を作らなければならない状況が発生しています。

教育委員会の施設課と協議し、今後予定されているのは、冬休みから4階のパソコンルームを改装し2つの教室ができます。来年度には更に教室が不足するので、4階の第1音楽室を改装して教室にし、第2音楽室を第1音楽室に改装し使用することになる予定です。マーチングの練習場所や楽器の収納場所、少人数指導を行う教室の確保など、様々な課題が山積していますが、まずは教室の絶対数の確保を第一に教育環境整備を行います。

来年度は教室の工事と同時に、北側校舎のトイレのドライ化工事と北側校舎脇に放課後キッズクラブ事業施設工事が行われる予定です。

今年度末から来年度にかけて複数の工事が同時期に行われるために、学校内が落ち着かない状況となることが予想されます。子ども達の安全と安心を最優先に対応してまいります。

来年もよろしく願っています。良いお年をお迎えください。

♪♪♪

11月20日(火)の音楽朝会で教職員が「ソーラン節」と「こきりこ節」の2曲を発表しました。和太鼓や平太鼓などの和楽器やリコーダーと歌を組み合わせ発表しました。運動会で5年生が演じた「ソーラン節」や4年生が音楽の授業で学んでいる曲目に4、5年生をはじめ、子ども達は目を輝かせ、目と耳と心で感じ取ってくれたことと思います。先生方は大変忙しい中、十分に練習時間がとれませんが、教職員も精一杯がんばりました。毎年、音楽朝会での教職員の発表を子ども達は楽しみにしています。

